

会議録

会議の名称	平成25年度清須市包括支援センター運営協議会
開催日時	平成25年6月3日(月) 午後1時30分から午後2時25分
開催場所	清須市役所清洲庁舎2階202会議室
議題	1 あいさつ 2 議事 (1) 地域包括支援センターについて (2) 平成24年度清須市地域包括支援センター事業報告について (3) 平成25年度清須市地域包括支援センター事業計画について (4) 介護予防プラン委託先について 3 その他
会議資料	会議次第 資料1 清須市地域包括支援センター運営協議会設置要綱 資料2 清須市地域包括支援センター運営協議会委員名簿 資料3 地域包括支援センターについて 資料4 平成24年度清須市地域包括支援センター事業報告 資料5 清須市地域包括支援センター資金収支決算書 資料6 家族介護者交流事業資金収支決算書 資料7 平成25年度清須市地域包括支援センター事業計画 資料8 清須市地域包括支援センター資金収支予算書 資料9 家族介護者交流事業資金収支予算書 資料10 介護予防支援事務の一部を委託する指定居宅介護支援事業者一覧
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	0人
出席委員	小川委員、村瀬委員、渡邊委員、山田委員、山本委員、筒井委員、恒川委員、普山田委員、山口委員、丹羽委員
欠席委員	森委員
出席者(市)	大鐘健康福祉部長
事務局	(清須市役所高齢福祉課) 河村課長、加藤主幹、檜本副主幹、古川副主幹、高木主任主査

	(清須市社会福祉協議会) 浅野事務局長、柴垣包括支援センター管理者
会議録署名委員	渡邊委員、山田委員
<p>1 あいさつ</p> <p>●河村課長</p> <p>ただいまから「平成25年度清須市地域包括支援センター運営協議会」を開会いたします。</p> <p>会議に入ります前に、委員の皆様にあらかじめご承知いただき事項といたしまして、本市では附属機関等の会議の公開に関する要綱を定めており、本委員会の会議及び会議録は公開となりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>なお、本日の傍聴の方はお見えになりません。</p> <p>本日は、お忙しい中、運営協議会にご参加いただき誠にありがとうございます。私は、本日の進行役を務めさせていただきます、高齢福祉課長の河村です。宜しくお願いいたします。</p> <p>さて、最近の新聞やテレビでは、団塊の世代の方々が定年を迎え、その方々が2025年には75歳以上となり、4人にひとり75歳以上という超高齢の時代を迎えると報道されております。</p> <p>国も、今後の高齢化社会の対応策として、平成24年度に介護保険制度を見直し、住まい・医療・介護・予防・生活支援が、日常の生活の場である地域において一体的な提供ができる体制づくりを市町村が行うことに改正されました。</p> <p>また、包括支援センターの役割についても、さらに一層市との連携強化が明確化されました。</p> <p>今回の会議等を通じ、委員の皆様から貴重なご意見をいただき、今後の連携強化を進めて参りますので宜しくお願いいたします。</p> <p>ここで、清須市地域包括支援センターの受託先の清須市社会福祉協議会の浅野事務局長からご挨拶をいただきます。宜しくお願いいたします。</p> <p>●浅野事務局長</p> <p>皆様こんにちは。ただいま紹介のありました社会福祉協議会の浅野でございます。宜しくお願いいたします。</p> <p>日頃は、社会福祉協議会の運営に際し、ご理解とご協力を賜りまして誠に有難うございます。恐縮ですがこの場をお借りし厚くお礼申し上げます。</p> <p>さて、清須市から委託を受け、平成18年4月に社会福祉協議会の設置の地域包括支援センターは、これまで住民の保険福祉医療などの総合相談、虐待防止、介護予防マネジメントなどの事業を展開してまいりました。お陰様をもちまして今年で8年目を迎えることができました。</p> <p>その中で高齢化は一段と進み、地域包括支援センターの役割はますます重要になってまいります。今後とも委員の皆様方、また市からのご指導やご協力を頂きながら事業を展開してまいりたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。以上簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。宜しくお願いいたします。</p>	

●河村課長

ありがとうございました。

続きまして、健康福祉部の大鐘部長よりご挨拶を申し上げます。

●大鐘部長

みなさんこんにちは。

梅雨にはいりましたが、昨日、一昨日は雨も降ることなく西枇杷島まつりを無事に終了することができました。また、暑い日が続きますが皆様におかれましては、お体に十分注意していただきたいと思います。

地域包括支援センターについてお集まりいただき、それぞれご審議していただくわけでありますが、高齢社会においてさまざまな高齢者の問題に対応していくわけであります。毎年市といたしましても、健康福祉部としていくつか目標を立てて取り組んでいきますが、地域包括支援センターとの連携の中で、地域包括ケアシステムとして、在宅・医療・介護が一体となってこれからの高齢社会に介護・医療が必要な方など包括的に支援していくことを本年度から具体的に取り組んでいきます。また、高齢化に伴って介護が必要な方が増え、健康寿命を延ばすことも国の目標になっています。その目標達成のためにも介護予防に積極的に取り組み、また、地域包括支援センター事業の中で地域包括ケアシステムや介護予防は大きな課題でありますので、今後とも地域包括支援センターと協働して取り組んでいきます。宜しく願います。簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。

●河村課長

ありがとうございました。

それでは議事にはいりますが、議事進行につきましては、設置要綱第6条の規定により、会長が議長となることになっておりますので、村瀬会長さんをお願いいたします。

なお、本日配布資料1、資料2につきましては、昨年度から変更点がございませんので、説明を省略させていただきます。

それでは、村瀬会長さん宜しく願います。

2 議事

●村瀬会長

村瀬でございます。何分不行き届でございますが、宜しく願います。

議長を務めさせていただきますので、速やかな議事進行にご協力のほどお願いいたします。

本日の会議録署名委員に、渡邊委員並びに山田委員を指名させていただきますので、宜しく願います。

それでは、只今から議事に入らせていただきます。

議事1について事務局の高齢福祉課から説明をお願いいたします。

○市の事務局より、議事（1）地域包括支援センターについて説明

●村瀬会長

ありがとうございました。

引き続き、議事（２）の平成２４年度清須市地域包括支援センター事業報告から議事（４）の介護予防プラン委託先までを清須市地域包括支援センター事務局から一括で説明をお願いいたします。

- 清須市地域包括支援センター事務局から議事（２）平成２４年度清須市地域包括支援センター事業報告についてから議事（４）介護予防プラン委託先について説明

●村瀬会長

ありがとうございました。

只今の説明に何か質問、意見があればいただきたいと思います。

●山本委員

一つお聞きしたいのですが、地域包括支援センターは一昼夜活動しているのではないのですか。

●柴垣包括支援センター管理者

窓口業務としては、午前８時半から午後５時１５分までとさせていただきますが、時間外の電話につきましては「清洲の里」さんにご協力をいただており、施設の方に転送されます。地域包括支援センターには職員はいません。

●山本委員

午後６時半に犬を散歩していた方が、溝にはまっている人を見つけ、その際私の自宅に電話が入りました。困って地域包括支援センターに電話をしたら、「住所と番地がわからなければ出られません。」と言われ困りました。その人の家を知っていたので、失禁もしている状況でしたが、何とか連れて帰ることができました。その家族は、息子さんが仕事の関係で２・３日留守をされる家庭で、お腹が空いて仕方がなかったから買い物に出かけた時に事故が起きてしまったということでした。３月の寒い日でしたので、もし気づかなかったら怖いと思います。

もう、一人あります。道の真ん中で転び、役所に連絡をしたら、「警察に連絡をしてください。」との返事でしたので、警察に連絡をして、パトカーに乗せる時に市の職員２名が見えました。この様なことが続くと心配になります。

●柴垣包括支援センター管理者

夜間時に緊急に対応できない時もありますので、警察とか救急車など状況に応じての対応になるかと思えます。可能な限りその現場に足を運べればと考えています。ですが土曜日・日曜日、夜間においては、高齢福祉課と一緒に対応していますが、状況もその時々で様々ですので、今後も何かあればご連絡ください。

●丹羽委員

この様な問題がでた時、警察はまずは市役所にと言われますが、どちらに連絡してよろしいのでしょうか。

●柴垣包括支援センター管理者

このようなケースが増えてきており、ご家族の方と一緒に住んでみえる方でもなかなか家族と連絡が取れないこともあります。まずはご家族からと思いますが、緊急の時は、警察・市・包括支援センターも連携を図って、対応していかなければと思います。その時はご一報いただいたのですが、その時々反省点もあります。今後、工夫させていただきながらやっていきたいと思っておりますので、これからもご協力をお願いいたします。

●山田委員

先日ひとり暮らしの人で骨折して高齢福祉課に相談したが、対処していただけましたか。

●高木主任主査

ひとり暮らし高齢者の登録をしていただいていた方でしたので、緊急連絡先を病院のワーカーさんに連絡させていただきました。

今日、市の職員が病院に行っています。

●山田委員

わかりました。17時半を過ぎていたので、高齢福祉課に連絡しました。

●村瀬委員長

他に何かありますか。

●小川副会長

今のような問題で、このような時はどうするといった対応策がすべてのケースでできるのでしょうか。市が作成する福祉の総合対応マニュアルではなく、今回の会議のような事をまとめてプリントにするなど、関係者だけでも持って、地域がそれぞれの対応ができるような指針があればいいと思います。

時間外の対応ができないのが課題だと思います。たまたま関係者の方がいたから対応ができたということもあります。

新聞にも認知症の人が642万人になり、予備軍が400万人いると載っていました。南海トラフ地震の件でも、地域で一週間分の蓄えを準備するよう言われています。行政に頼るのではなく、自身の住んでいる所で考える時代になってきました。高齢者のことも地域で考える時代になったと思います。地域の代表者を集めていただいて、こういう時はこうと示していただけるようになればいいと思います。地域の高齢者は増えていくばかりです。

●山本委員

直ぐに関係機関と連絡がとれるようになるとよいのですが。

●小川副会長

清須市には地域包括支援センターが1か所しかなく、先日瀬戸市の会議のパンフレットを見たら人口13万人に対して地域包括支援センターは7か所あります。いろいろなやり方はあるが、この委員のみなさんで共通な対応方法が出来ればいいと思います。

●丹羽委員

5ページにある相談件数があるが、その他というのはどういう人ですか。

●柴垣包括支援センター管理者

相談者の親が違う県に住んでいるが、同居したいがどうすれば良いのかとか、施設をこちらで探しているなどいろいろなケースがあります。

●村瀬会長

他に意見はありませんか。

(特に意見なし。)

本日の議事につきましては、すべて終了いたしました。

本日は、円滑な進行にご協力いただきましてありがとうございました。

それでは事務局にマイクをお返しします。

3 その他

●河村課長

(3) その他については特にございませぬ。

以上で平成25年度清須市地域包括支援センター運営協議会を終了します。

ありがとうございました。

閉会

(午後2時25分)

会議の結果	会議の経過に示したとおり
問い合わせ先	健康福祉部高齢福祉課 052-400-2911 内線 4331

会議の経過を記載して、その相違のないことを証するためにここに署名する。

署名委員

平成 年 月 日
委員 渡邊 純子
平成 年 月 日
委員 山田 圭子